

とうもろこしサイレージ生試料を用いたデオキシニバレノール (DON) 濃度の簡易スクリーニング法

生試料からのDON抽出



ジュースミキサー(最高 回転数1万rpm以上)の

カップ(1ℓ)に計量



② 水500ml加える蒸留水orイオン交換水* 定性キットでは水道水も可



③ 攪拌3分



④二重ガーゼでろ過



⑤ろ紙でろ過↓

ろ液

定量テスト

キット: **QuickScan DON Flex**(ENVIROLOGIX) 参考価格 48,000円/箱(50点分析可)

「準備」:専用リーダー(参考価格:46万円)

イムノストリップと付属Bufferを室温に戻す

[作業環境]: 20~25℃に制御できる室内

<操作>

1) 希釈:付属Buffer 100μL+ろ液100 μL

2)反応:ストリップ挿入、2分静置

3) 判定:ストリップをキャリアーにセットし、 専用のリーダーシステムで読み取る。 →PC画面上に測定値(mg/kg現物)が表示







2分静置 → 下部をカットし → リーダー読取 キャリアーにセット

定性テスト (基準値以上?, 未満?)

キット: **RIDA QUICK DON** (r-Biopharm) 参考価格 34,000円/箱 (20点分析可)

[準備]: イムノストリップと付属抽出液を室温に戻す

[作業環境]: 20~25℃に制御できる室内

<操作>

1) 希釈:管理基準(mg/kg現物) に合わせ抽出液で希釈 ・ 反芻動物用飼料 (4.0 mg/kg) : ろ液1ml + 抽出液21.5ml ・ 他家奈田飼料 (1.0 mg/kg) : ろ液5ml + 抽出液23.0ml

・他家畜用飼料 (1.0 mg/kg): ろ液5ml+抽出液23.0ml

2) 反応:希釈液を試料滴下エリアに100µL滴下、5分静置 ↓

3) 停止: 反応エリアに付属の反応停止液を5滴滴下

4) 判定: ストリップを手に持ち, 腕を伸ばした状態で観察 **陽性**(基準値以上): 2本のバンドがはっきり見える



テストライン(TL) コントロールライン(CL)

陰性(基準値未満): CLはっきり。TLは見えないorうっすら



*別紙判定シートと見比べて判定してください。

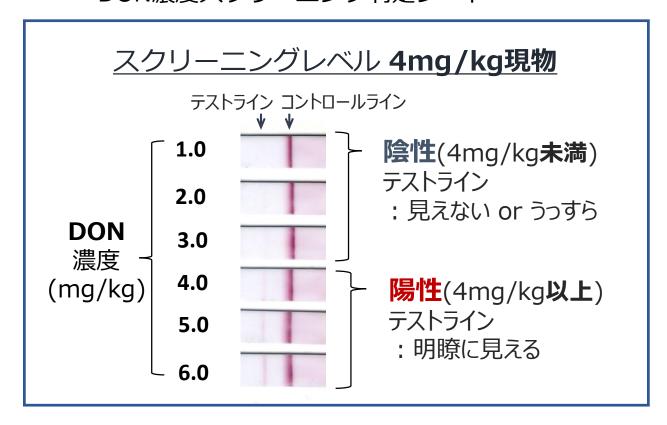
- ・湊,出口(2020)日本マイコトキシン学会第82回学術講演会要旨集 p 38
- ・令和元年普及奨励ならびに指導参考事項(北海道農政部)

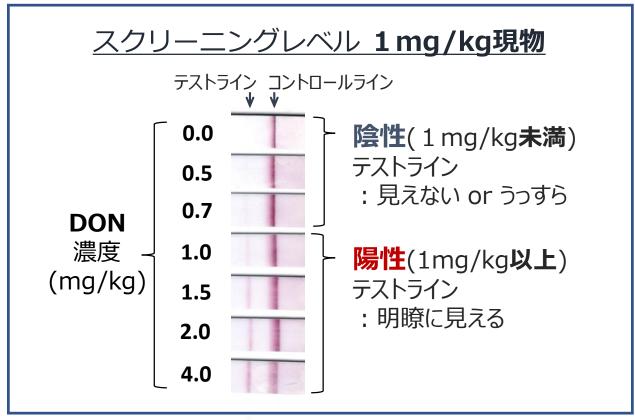
詳細は下記にお問い合わせください

道総研畜産試験場 基盤研究部 飼料環境グループ 湊 啓子

TEL: 0156-64-0622, FAX:0156-64-6151 E-mail: minato-keiko@hro.or.jp

別紙 RIDA QUICK DONによるとうもろこしサイレージの DON濃度スクリーニング判定シート





*本頁を印刷して使用しないでください(テストラインの出力が難しいため)。適切な濃さに調整して印刷したものを配布しますので、前頁の問い合わせ先まで、ご連絡下さい。